

SSP構想が拓く 新しいスポーツ文化



SAGA 2024を跳躍点に！

SAGAスポーツピラミッド（SSP）構想をさらに推進

佐賀から世界に挑戦する
新しいスポーツシーン

SSPアスリートが全国を席捲！ 佐賀発
全種目で中高生が全国制覇！ スポーツビジネスが
市場を席捲！
佐賀のプロチームがリーグ優勝！
SAGAアリーナでW杯開催！

SAGA2024

筋書きのないドラマ

心からの喜び

胸が熱くなる感動

すべての人に明日への希望をくれた

Team SSP

SSP構想推進条例

施策の根拠を条例に

日本トップクラスの育成力



中央競技団体との連携



高校生アスリート寮 就職支援 スポーツビジネス 女性アスリート支援



【2018】
SSP構想
START

【2023】
SAGAサンライズパーク
オープン

SAGA 2024 跳躍点！
新たな大会へ。

県民

夢 感動 誇り

アスリート
育成

選手

育てる・支えるなど
新たな
ステージへ

スポーツ文化の裾野の拡大
(する・観る・支える・育てる・稼ぐ)

● SSP構想を推進するための6つの**基本理念**と基本理念に沿った**基本的施策**を規定

1 アスリート・指導者の育成



2 練習環境の充実



3 就職支援・セカンドキャリア形成支援



4 スポーツを支える文化の定着



5 スポーツビジネスの推進



6 県民誰もがそれぞれのスタイルでスポーツを楽しむ環境の充実



● 毎年**5月25日**を「**SSP構想の日**」、同日を含む1か月間を「**SSP構想月間**」に

2020年のコロナ禍でSSP杯の実施を発表した日。
辛いときもスポーツのチカラで子どもたちを育てる想いを込めた日

天皇杯順位

1位	滋賀
2位	東京
3位	京都
4位	大阪
5位	愛知
6位	神奈川
7位	埼玉
8位	千葉
9位	福岡
10位	兵庫
11位	北海道
12位	岐阜
13位	佐賀
14位	福井
15位	三重
16位	静岡



わたSHIGA輝く国スポ2025

佐賀県 **13**位



SAGA2024以降もメンターの
80%以上が県内に残留し、
競技をサポート!

SSPの好循環を体現!

アスリートジョブサポ・キャリアサポート



採用希望企業

130社!

県内49社に

延べ251人就職!

SAGA2024以降の動き

ジョブサポ

エントリー企業 31企業増加!
レスリングの仲里選手を始め
16件のマッチングが成立!

キャリアサポ

アスリートの人生にコミット!
アスリートとしてのキャリアから
将来のキャリアプランニングを支援

→→SAGA2024以降も県内企業・団体の支援や県内定着に向けた動き継続中!

スポーツ科学に基づくサポート体制を整備



拠点

西九州大学スポーツ健康科学センター

取組

- ▶ 国立スポーツ科学センター (JISS) 基準の機器を整備
- ▶ スポーツ医科学に基づくアスリート向けの体力測定等を実施
- ▶ 測定した数値を分析し、日々のトレーニングを効率化

筋力、最大酸素摂取量など
アスリート用体力測定実施

国立スポーツ科学センター基準



R5.10月
開設!



脚筋力測定



最大酸素摂取量測定



体組成測定

R7.11月 HPSCネットワーク連携機関に指定!

さらに

SAGAサンライズパーク
中央管理棟をリノベーション

R9.4月
開設予定!

イメージ



スポーツ医科学のサポートを受けられる新たな拠点として整備

スポーツ医科学サポートをより身近なものに!



スポーツビジネススクール開講中

SAGA SpoBiz S-PARK～スポーツビジネス入門塾～

- ・ 受講生 22名(企業18名、整形外科2名、スポーツ関係2名)
- ・ スポBiz概論、県内プロチームの現場視察、ワークショップなど全8回のプログラム
- ・ 受講生がスポーツの力を活かした新規ビジネス・商品の事業計画立案

スポーツで稼ぐ発想

プロチーム連携・現場感



コミュニティ形成

7

今後の新たな取組について

Saga SSP Project

SAGA SSP
always on your side

いつも私たちが支えます

 佐賀県
<http://www.pref.saga.lg.jp/>

子どもたちのスポーツ環境に新たな選択肢を

従来一般的なスポーツ環境

1つの競技に専念

月	火	水	木	金	土
野球	野球	野球	野球	野球	野球

日本のこれまでの主流

マルチスポーツ

同時に複数競技に取り組む

月	火	水	木	金	土
サッカー	陸上	水泳	サッカー	休み	テニス

海外では一般的

メリット

多様な身体動作・スキルの習得
けが・バーンアウトの防止
スポーツの裾野拡大
社会性や協調性の成長

国内トップアスリートにも
マルチスポーツ経験者多数

子どもたちのスポーツへのかかわり方の**新たな選択肢**として

マルチスポーツの実証・普及に挑戦！

佐賀からスポーツの新たな価値や未来を発信

SAGAスポーツピラミッド構想推進条例

(第12条)
各競技のルールその他スポーツ自体の在り方、スポーツが生み出す多面的な効果その他スポーツを活かした人づくり及び地域づくり等の**調査研究**

(第13条)
SSP構想に基づく取組が県内に定着し、国内に広く波及するよう**情報発信**

アスリート、指導者、企業などスポーツに関わる様々な人を対象とした
学術フォーラムを開催予定！



SSP GLOBAL VISION (イメージ)



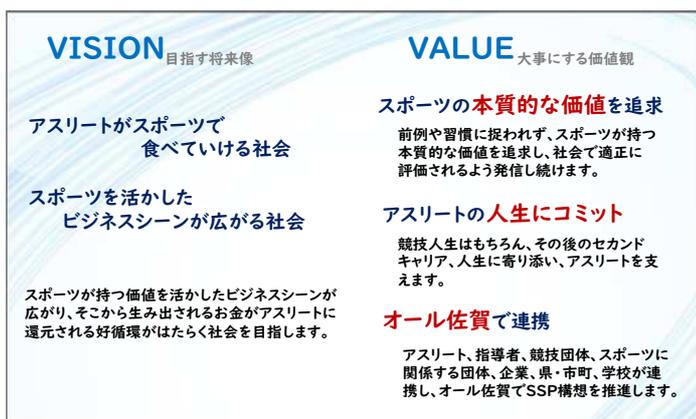
Saga
SSP
Project

always on your side
いつも私たちが支えます



見開き①

- ・SSP構想の理念
- ・ピラミッドイメージ



見開き②

- ・VISION (目指す将来像)
- ・VALUE (大事にする価値観)



SAGA2024はゴールではなく「跳躍点」!



始動から8年目
アスリートの人生にコミットした
佐賀だからこそできる唯一無二のプロジェクト

**SSP構想は
新たなステージへ突入**

成功の果実を
SSP構想に
活かしていく!

佐賀から世界に挑戦する
新たなスポーツシーンを
切り開く

SSPアスリートが全国を席捲!
全種目で中高生が全国制覇!
佐賀のプロチームがリーグ優勝!
佐賀発スポーツビジネスが
市場を席捲!

【2018】SSP構想始動

【2023】SAGAサンライズパークOPEN

【2025】SSP構想推進条例制定

SAGA 2024
歴史ある大会が
新しい大会へ。
すべての人にスポーツの楽しさを

跳躍点!

SAGA2024でできたパラスポーツの輪
パラスポーツをさらに前に進める

これからも
常に進化するエリアに!

世界へ挑戦
県民 感動 誇り
アスリート 育成
選手 引退後も 育てる 支える
新たなステージへ

スポーツ文化の裾野の拡大
(する・観る・支える・育てる・稼ぐ)

2

Copyright © 2026 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

SAGA2024(第23回全国障害者スポーツ大会)に向けた選手発掘

佐賀県の出場枠
【個人競技】

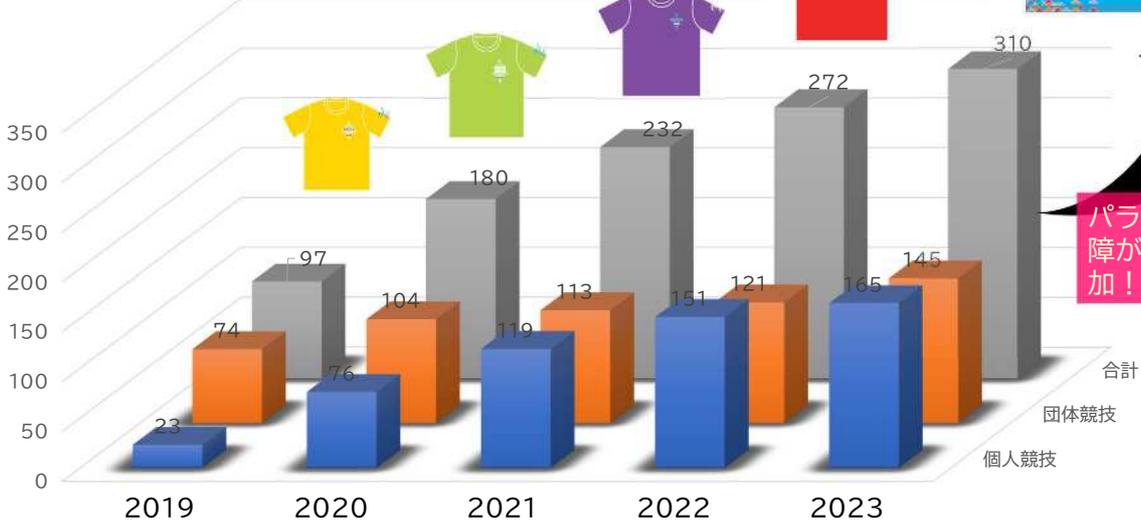
24人(程度) → 140人(約6倍)

【団体競技】
開催7年前(2017年)

県内には2チームのみ → 全12チーム出場(6倍)

■SAGA2024育成指定選手の認定者数の推移

認定数変移



「SAGA2024」に出場したい！

パラスポーツに取り組む障がい者が、格段に増加！

※SAGA2024育成指定選手として認定し、競技ごとの選手数を把握。個人競技の選手を確保しつつ、団体競技のチームを立ち上げ。

選手280名出場！メダル133個！！
この真剣な表情やキラキラの笑顔を未来につなげたい！

topic.1
全国一の選手数で出場!!
佐賀県選手団総勢434名で臨んだ
開幕大会

- 選手.....280名
(個人競技139名、団体競技141名)
- 監督・コーチ等.....154名

すべての人に
スポーツのチカラを!

みんなで挑んだ SAGA2024 全障スポ

みんなで目指したSAGA2024全障スポ。
2024年10月26日～28日の3日間、県内11市町で正式競技14競技が開催されました。
「一秒でも速く、一歩でも多く、一つでもできることを」そこには昨日の自分を越えたいと挑んだ選手たちの努力がありました。
SAGA2024～すべての人に、スポーツのチカラを～

topic.2
佐賀県史上初
133個のメダル獲得!!

個人競技.....計131個
団体競技.....計2個

topic.3
全障スポ初!

佐賀県人から海上競技選手が、ボート・カヌー・カヌーの大会に出場。この大会は今後の全障スポに引き継がれます

陸上競技

男子1000m 4107名 (1000m)

バスケットボール

男子18歳以下181名、女子18歳以下102名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名

ソフトボール

男子18歳以下102名、女子18歳以下102名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名

アーチェリー

男子26名 (100m)

ソフトボール

男子18歳以下102名、女子18歳以下102名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名

バレーボール

男子18歳以下102名、女子18歳以下102名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名、男女混合11名

水泳

男子16歳以下102名 (100m)

ボウリング

男子11名 (100m)

サッカー

男子16歳以下102名 (100m)

フリスビー

男子13名 (100m)

ボッチャ

男子11名 (100m)

バドミントン

男子11名 (100m)

卓球

男子11名 (100m)

パラスポーツの輪をさらに広げる「SAGAパラスポ2025」

SAGA2024でできたパラスポーツの輪

- ・SAGA2024全障スポには多くの選手が出場
- ・一方で全国障害者スポーツ大会は開催県以外では出場が難しい
※団体競技はブロック大会で優勝する必要あり

佐賀県独自

パラスポーツの全国大会



「SAGAパラスポ2025」を開催中！

選手にとって
競技継続の
モチベーションに！

観る人も
支える人も
パラスポーツに
関わる機会に！

■大会概要

- ・全国障害者スポーツ大会の正式競技は、**同競技規則に準じて**開催。
- ・全国障害者スポーツ大会の正式競技の【団体競技】各ブロック予選会において**2位**となったチームを優先

R7
8/23
~24



19チーム出場
九州各県 + 山口県

R7
12/13
~14



3チーム出場
福岡県、佐賀県

R7
9/27
~28



6チーム出場
富山県・福井県・広島県
宮崎県、大分県、福岡県
佐賀県

R8
1/31
~2/1



男子**6**チーム出場
三重県・愛知県・滋賀県・
兵庫県、熊本県、宮崎県、
鹿児島県、佐賀県
女子**5**チーム出場
愛媛県、福岡県、熊本県、
鹿児島県、佐賀県

R7
11/2



120人出場
千葉県、岐阜県、岡
山県、などからも

R8
2/21
~22



男子**2**チーム出場
北九州市、佐賀県
女子**3**チーム出場
山口県、福岡県、佐賀県

SAGAパラスポは、 「する」人も「観る」人も「支える」人も主役の大会



大会オリジナルメダル

◀【さがオリジナルメダル】

- ・有田焼で制作したオリジナルメダル
- ・地元の授産施設「やきもの里」で作成。選手以外でも障がい者の活躍の機会に



動画配信スタッフ

◀【サガティア（ボランティア）の活躍】

- ・大会運営や動画配信など、SAGA2024でサガティアとして活動した方の継続
- ・全競技動画配信、情報保障スタッフなど



メダルプレゼンター役の高校生

◀【地元高校生や開催市町の関わり】

- ・開催市町職員が団付きスタッフとしてチームをサポート
- ・競技運営補助として開催市町の高校生たちが活躍

大会の様子は、公式HP「SAGAパラスポ情報サイト」に掲載➡



【大会MCの起用】▶

- ・プロの大会MCによる盛り上げ。
- ・開閉会式や選手紹介を華やかに



大会MC (三井雄司)



Sagantier!も活躍

【大会の記念に】▶

- 大会受付会場設置の看板は、メッセージボードに



メッセージボード

SAGAパラスポ出場者から、こんな声いただきました。

全障スポの代表には選ばれなかったけど、この大会があったから、**目標にして頑張れた!** (ポッチャ選手)

大会MCに**自分の名前をコール**してもらい、緊張感と高揚感で震えた! (車いすバスケットボール選手)



よくこんな大会思いついてくれたね。
佐賀県ってすごい! **開催してくれてありがとう**
(他県のポッチャ協会)

第1回と付けられていることでこれからも続くんなど思った。**佐賀県の本気を感じた。** (車いすバスケットボール選手)



最高に楽しかった! また開催してほしい!
(フライングディスク選手)

本格的な大会でびっくりした。楽しかった (フライングディスク選手)

思った以上に本格的で素晴らしい大会だった。**選手のモチベーションアップ**にもつながるし、**すそ野を広げる**ことにも役立ちそう (ゴールボール選手)



大会のレベルが高いと感じた。**とても楽しかったけど負けたのは悔しいので来年リベンジしたい。**
(ゴールボール選手)

立派なメダルももらえて、こんな本気の大会とっていいなかった。心から楽しめた。 (ゴールボール選手)



SAGAパラスポに、全国から仲間集まれ!!

2026(R8年度) 計**7**競技開催

競技	障がい区分	日程(予定)
ゴールボール	身体	8月29日(土)・30日(日)
車いすバスケットボール	身体	10月3日(土)・4日(日)
フライングディスク	身体・知的・精神	11月22日(日)
バレーボール (聴覚障がいの部)	身体	12月で調整中
バレーボール (知的障がいの部)	知的	12月で調整中
ポッチャ	身体	R9. 1月30日(土)・31日(日)
ソフトボール	知的	R9.3月13日(土)・14日(日)

チームからの
声を受け追加!

ソフトボール(知的)



※日程については、全競技ともに現在調整中です。年度初めには詳細情報をお知らせします。

「SAGAみんなのパラスポひろば！プロジェクト」事業

事業の目的：特別支援学校等に通う年代の障がい者が、在学中からスポーツに親しむ環境を整備し、地域の中でスポーツ活動を継続できる体制を整備する。

①特別支援学校、特別支援学級、放課後等デイサービス等にパラスポーツ指導員等が出向き、スポーツの楽しさを知る機会の創出

出張スポーツ教室

パラ
スポーツ
協会



②地域において継続したスポーツ活動の機会を創出

→○○地区パラスポーツ教室の実施

県内4つのエリアごとに実施

指導者協
議会

③総合型地域スポーツクラブ等との連携

→クラブでのスポーツ活動への受入れ

R7年度実施：さわやかクラブ武雄、友遊スポーツかみみね

総合型
地域
スポーツ
クラブ

- 支援学校等に通う生徒は、**卒業してしまうとスポーツ活動をする場がなくなり継続できない傾向**ことが課題。
 - 在学中から地域でのスポーツ活動と連動することで、**活動の継続**につなげる
 - 自宅、学校近くで活動する場があることで、**活動の定着**につなげる。
- 受け入れ側としても**サポート人材の充足が必要**。資格取得者が**継続して活動できる場づくり**が課題。
 - 資格取得後の活動が、身近な場所であると、**活動のきっかけ**につながる
 - 自宅近くで定期的に活動する場があることで、**活動の定着**

みんなの居場所づくり 1

「SAGAみんなのパラスポひろば！プロジェクト」事業

障がいのある方にとって

する

自宅に近い場所で
スポーツができる環境



卒業後もスポーツを**継続できる**
スポーツ活動が**定着していく**

サポートする方にとって

支える

資格取得した方が
活動できる場所



定期的に活躍できることで
指導者としての**継続的な活動**に

地域の中でスポーツ活動が継続できる環境づくり

令和8年度の取組方針

- 出張スポーツ教室や県内各地区でのパラスポーツ教室を継続しながら環境整備する。
- 地域でのスポーツ活動の核となる「総合型地域スポーツクラブ」を中心に、学校、福祉事業所、放課後等デイサービス等とも連携し、事業の継続・拡大を図る。
- 課題となる関わる人材の確保については、「パラスポーツ指導者協議会」から地区を超えた人材の派遣（人材バンクの活用）により解消を図る。

学校・施設等(いつもの場所)



地域(活動継続の場所)